

## 会長挨拶

宮崎県在京経営者会議

会長 高山 弘憲



金風薫る秋たけなわの季節が訪れる中、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。宮崎県在京経営者会議は本年6月に例年通り定期総会を終え、従来通りの事業活動を柱として活動を続けていくことを確認いたしました。私は発足以来11年目を迎えましたが、この間本来の目的とする会員同士の親睦・交流の限界が見えてきました。同輪を広げるとともに、提携団体である宮崎産業活性化協会と連携して県の観光・物産等産業振興支援に活動を広げ、地域経済活性化の一翼も担つてまいりました。

また、宮崎県出身者のための求人求職斡旋支援や県の伝統文化の普及紹介にも一役買

させていたただくなどの活動を

してまいりましたが、東国原に倣い、たくましく生き抜かなくてはならないと考えております。

わせていただくなとの活動を

してまいりましたが、東国原に倣い、たくましく生き抜かなくてはならないと考えております。

わせていただくなとの活動を

# 宮崎県在京経営者会議だより



第9号

宮崎県在京経営者会議  
発行責任者／高山弘憲  
〒104-0084  
東京都千代田区二番町5-7  
JP本社ビル内  
TEL.03-3265-2911  
FAX.03-3265-1109

## 活性化協会長挨拶

宮崎産業活性化協会

会長 中島 勝美



県在京経営者会議のますますの御発展を心より祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。

更に、首都圏就職を希望する宮崎県内の高校・大学生につきまして、就職を支援するために、「求人・求職説明会」を実施されるなど、郷土宮崎に対する熱い思いに対しまして、深く敬意を表する次第であります。

## 県知事挨拶

宮崎県知事 東国原 英夫



さて私たちの経営環境は百

年に一度とも言われる現下の金融経済危機により大変厳しく

宮崎活性化協会は県産品の普及・拡大を目的とした事業

東国原宮崎県知事の就任以来

180名を超えた当会の一層の会勢拡大に努めてまいりたいと

会員の皆様の今後ますます

の宮崎ブームは現在も続いており、全国各地から観光客が

東国原宮崎県知事の就任以来

私の知事就任以降、県庁へ訪れた観光客数が100万人を突破

するなど、「おもてなし日本

の実現が図られつつある

ものと考えております。

しかしながら、昨年から続く厳しい経済状況の中で、本県は雇用の確保や中小企業の振興をはじめ、多くの課題を抱えております。このような中、皆様方が取り組まれておられます「求人求職説明会」や

この間、都市圏でのビジネスチャンスを探るために、東京で活躍されておられる宮崎県在京経営者会議の高山会長はじめ、役員、会員の皆様方

そ、私も宮崎産業活性化協会は在京の皆様と一致団結し、お互い助け合い、積極的な事業展開を図ることにより、宮崎の活性化に向けて協働したいと考えております。

宮崎活性化協会の皆様方には、日頃から本県経済の発展に御尽力いただきますとともに、県政の推進にも多大な御協力を賜つており、厚くお礼申し上げます。

さて、私は知事就任以来、県政改革を着実に進めるとともに、県としても十分連携を図つて参りたいと考えております。

特に、毎年実施いただいておりますようお願い申し上げます。

時に信用破綻に伴う「バランスシート調整」も世界的に進行中であり、世界同時不況が

まさに、宮崎をあらゆる角度から

PRして参りました。お陰

をもちまして、県内外で農畜産物をはじめ、多くの県産品

後とも宮崎の応援団として、

おこなわれました。

このように厳しい環境の中

の知名度が高まっており、台

湾や香港など東アジアでの販路拡大にも手応えを感じてい

ました。最後になりましたが、宮崎

は、荒々しい時代の波を乗り越えてまいりました。

これまで、宮崎県出身者のための求人求職斡旋支援や県の伝統文化の普及紹介にも一役買

株式会社イマージェンス  
代表取締役社長全日本空輸株式会社  
上席執行役員 東京支店長全日本空輸株式会社  
代表取締役国際協力銀行  
国際経営企画部 審議役丸進運輸株式会社  
代表取締役社長株式会社コインターナショナル  
代表取締役社長株式会社社食医食  
代表取締役小柳印刷株式会社  
代表取締役

菊池 克頼



伊東信一郎



堀口 宗尚



半田 静夫



半田 正



首藤ヒロ子

桑畑 英紀  
出身地 趣味 音楽、読書、水泳  
西都市

菊池 克頼  
出身地 趣味 ゴルフ  
西都市

伊東信一郎  
出身地 趣味 魚釣り  
西都市

堀口 宗尚  
出身地 趣味 読書、スポーツ  
西都市

半田 静夫  
出身地 趣味 ゴルフ、読書  
野尻市

半田 正  
出身地 趣味 ゴルフ、読書  
野尻市町

首藤ヒロ子  
出身地 趣味 33才で創業、53才で倒産。  
再出発して19年。毎日が楽しい仕事人生。

# 新会員紹介

&lt;順不同&gt;

株式会社吉田印刷  
代表取締役社長バンデバイス（株）  
代表取締役旭成ライフサポート株式会社  
代表取締役社長京屋酒造（有）  
取締役・東京事務所所長クラリネット奏者 日高由美子  
東京事務所所長ダイドウ商事株式会社  
東京事務所所長新和内航海運株式会社  
常務取締役戸高 秀樹  
会長 戸高秀樹ボクシングジム株式会社松栄運輸  
代表取締役間瀬田紗代  
ソプラノ歌手日揮株式会社  
日揮グループ代表相談役太平洋セメント株式会社  
取締役 常務執行役員

濱田 実  
新和内航海運株式会社  
常務取締役

戸高 秀樹  
会長 戸高秀樹ボクシングジム

永倉 隆幸  
株式会社松栄運輸  
代表取締役

間瀬田紗代  
ソプラノ歌手として、日本  
全国さまざまな場所でコンサートやオペラに出演し、また、クラシックに限らず

重久 吉弘  
日揮株式会社  
日揮グループ代表相談役

福島 秀男  
太平洋セメント株式会社  
取締役 常務執行役員

西村 二生  
出身地 宮崎市  
趣味 ゴルフ  
2年前に某損害保険会社を卒業し、その損害保険会社の印刷物をメインに扱っている印刷会社の社長に就任しております。ただ前会社の職務は営業畑のため経営のことはまさに素人で、本会の先輩の方々の教えを頂戴させていただきますようお願い申し上げます。

佐藤 吉孝  
バンデバイス（株）  
代表取締役

土公 武俊  
旭成ライフサポート株式会社  
代表取締役社長

渡邊 昌代  
京屋酒造（有）  
取締役・東京事務所所長

日高由美子  
クラリネット奏者

氏家 教子  
ダイドウ商事株式会社  
東京事務所所長

●出身地 宮崎市  
●趣味 ゴルフ  
2年前に某損害保険会社を卒業し、その損害保険会社の印刷物をメインに扱っている印刷会社の社長に就任しております。ただ前会社の職務は営業畑のため経営のことはまさに素人で、本会の先輩の方々の教えを頂戴させていただきますようお願い申し上げます。

●出身地 延岡市  
●趣味 テニス  
当社は半導体、電子部品を取り扱う商社です。業界は宮崎年に一度の大不況ですが、心を忘れずに頑張ります。

●出身地 高鍋町  
●趣味 サーフィン、ゴルフ  
昨年4月に設立した特定保健指導（メタボ指導）を行う会社設立とともに宮崎に家族を残して東京に出て参りました。宜しくお願いします。

●出身地 日南市  
●趣味 今は、子育て当会に在籍させていただき、いろいろとお勉強させていただきたいと思います。宜しくお願い致します。

●出身地 宮崎市  
●趣味 旅行  
クラリネットの演奏を通して、1人でも多くの方に何かを感じとつていただけるよう日々精進していくことを思っています。よろしくお願いいたします。

●出身地 宮崎市  
●趣味 ゴルフ、読書  
今回は、在京経営者会議に入会させていただき、本当に感謝しております。いろいろお教えいただき、成長できると思つております。

●出身地 宮崎市  
●趣味 ゴルフ、ヨット、ショギング  
趣味のヨットで身を立てようとしたが、宮崎を離れて約40年、結局は週末に海を楽しむデイセイラー。しかし未だ定年後に夢を託しています。

●出身地 宮崎市  
●趣味 ボーリング  
東京都中央卸売市場築地市場から魚類輸送48年、全国の鮮魚を築地で荷扱いしてきました。今は全国の浜を歩いています。…営業で…

●出身地 宮崎市  
●趣味 サークル  
ソプラノ歌手として、日本全国さまざまな場所でコンサートやオペラに出演し、また、クラシックに限らず

●出身地 宮崎市  
●趣味 古代ローマの歴史  
ほぼ半世紀に亘りエンジニアリングビジネスに身を投じ、今でも年に何回もインドネシアのジャングル、中東の砂漠地帯へも出かけています。

●出身地 宮崎市  
●趣味 オーディオ  
私は妻、娘、息子夫婦、孫2人に計7名の帰郷にほんのちよっぴ貢献しています。

●出身地 宮崎市  
●趣味 読書  
故郷にほんのちよっぴ貢献しています。

ましよう。  
ております。よろしくお願いしてまいります。よろしくお願いしてまいりました。宮崎の為に何かしら出来ればと考えます。

## 企業紹介

### 株式会社ヤマタネ

取締役社長

永友 保則



「株式会社ヤマタネ」は大正13年(1924年)の創業以来85年、創業者山崎種二が信奉した「信は万事の本を為す」を経営理念として、コメ卸売業、倉庫による物流サービス業、高度情報化時代に対応した情報サービス業を中心として事業展開をしてまいりました。コメ卸売事業は、長年にわたって培われた全国コメ産地との「深い絆」で仕入れた玄米を、「確かな技術」と「最新設備」の精米工場によって精米し、美味しい高品質な精米として量販店・外食企業などに安定的に供給しています。宮崎県産米に於いても、毎年新米の季節に、首都圏各量販店への積極的な販売を図っております。物流事業では、首都圏・近畿圏の要衝に大型配送センターを中心のロジスティクス・ネットワークを形成し、保管・配達・流通加工はもとより、

3PL事業、リサイクル物流、トランクルームなどあらゆる国内・国際物流ニーズに対応したサービスを提供しております。ヤマタネ共同配送サービスでは、宮崎・鹿児島を中心とした有力焼酎メーカーの東日本地方への「焼酎共配」を行なつており、納品先へのリードタイム短縮、配送コスト削減などにより大変好評を頂いております。

いま、時代は高度な情報化が進展し、人や社会の価値観が多様化・複雑化し、物流市場にも質的变化が求められています。ただ単に附加值をもつたシステム提案型の高度な供給システムが、今後の物流業界で、一般化してゆくことでしょう。

わが社は、多様化・合理化・高速化が求められている時代に対して、柔軟な発想とバイタリティで、設備・情報・ソフトウェアの高度化を図り、次代の物流ニーズに的確に応えてまいりたいと考えております。

私たちたゆまざる努力と大いなるチャレンジ精神で新たな飛躍を期してまいります。

今後とも一層のご支援とご愛顧をお願い申し上げます。



### 丸進運輸株式会社

代表取締役社長 半田 静夫



丸進運輸株式会社は、昭和44年にスタートして以来、物流一筋に歩み続けてまいりました。

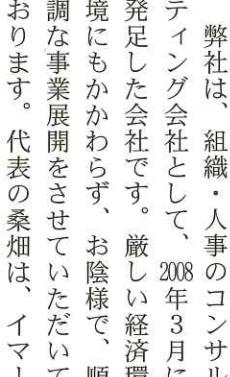
これまで、生活関連商品から精密機器・重量機械にいたるまで、

一般貨物輸送事業部、物流倉庫事



### 株式会社イマージェンス

代表取締役社長 桑畑 英紀



弊社は、組織・人事のコンサルティング会社として、2008年3月に発足した会社です。厳しい経済環境にもかかわらず、お陰様で、順調な事業展開をさせていただけております。代表の桑畑は、イマージェンス設立まで、組織・人事コンサルティングで世界最大手のマーサー・コンサルティングの日

年間、内外多くのクライアントとの支援をしておりました。皆さ



んの中にもどこかで接点を持たせていただいた方がいらっしゃるかもしれません。引き続きよろしくお願ひいたします。

イマージェンスは、戦略立案から実行まで、組織における全人的プロセスの変革で人と組織の力を最大化するというテーマに対し、高付加価値、成果志向のコンサルティングで貢献しています。

「多様な個」によって構成される組織において、個の相互作用により「個の力の総和を超える力」が生まれること、それが『創発… emergence』です。社名のイマージェンスは、ここに由来しています。

小柳 英紀



## 「第八回宮崎の本格焼酎と 郷土料理を楽しむ会」

物産振興部会  
郷土料理を楽しむ会

部会長 興梠三男

宮崎県在京経営者会議（高山弘憲会長）主催の「第八回宮崎の本格焼酎と郷土料理を楽しむ会」は、9月7日千代田区のグランドアーク半蔵門で、約400名を集め盛大に行われました。後援として宮崎県・宮崎産業活性化協会・宮崎県酒造組合より支援していただき

てているので、賛同する方（宮崎県出身者約40%・県外出身者約60%）が増え続けており、主催者一同喜んでいるところです。

今年も宮崎県経済農業協同組合連合会・より良き宮崎牛づくり対策協議会・株オカザキ食品・野崎漬物株の各社様から古里の特産物を、さらに宮崎県酒造組合様より大量（会場用・未会員へのお土産用）の「宮崎の本格焼酎各種」をご提供しています。

かげで、今までにない喜びの会になりました。東国原知事も、首都圏・東北・北海道地区



▲宮崎牛の鉄板焼き

▼宮崎の本格焼酎各種



宮崎県在京経営者会議は、首都圏（日本的人口の約1/3）の中心部にあり、日本最大の大消費市場のエリア内でもあります！したがってこのようにイベントを通じ、日常生活の中で販売促進に協力し、「官民一体」となつて業績を向上させる必要があると思いま

各種の本格焼酎と郷土料理などで、

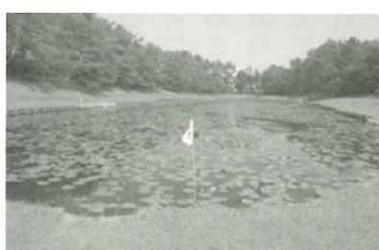
大いに盛り上がった楽しい会も閉会の時間となり、お土産の「本格焼酎」を手にし、喜びと感動の中で帰路につきました。

## 宮崎観光遺産



「宮崎県庁舎」は、かつては観光施設ではありませんでしたが、今では宮崎観光の定番となり、連日のように観光バスが停車し、多くの観光客で賑わっています。

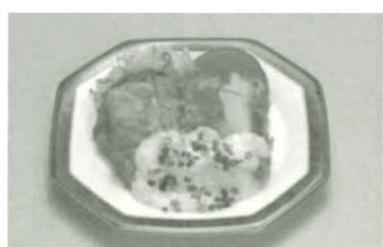
このように、現在は県外の人には認知度の低いものや県民の皆様には当たり前と思われているものでも、見せ方の工夫やアピールの仕方によつては、魅力のある観光資源と成り得るもののが県内にはまだ眠っているのではないかという観点から、新たな集客効果を生み出す高いポテンシャルのある地域資



▲阿波岐原のみそぎ池



▲大根やぐら



▲チキン南蛮



▲霧島周辺神社群

源を公募等の県民参加により発掘し、その魅力のアピールや受入体制の整備等により誘客を図ることを目的として「宮崎観光遺産」を選定しました。

選考の結果、皆様にも馴染み「阿波岐原のみそぎ池」、「記紀の道」、「霧島周辺神社群」、「三ヶ所神社」、「御崎神社」、「陰陽石」、「高鍋大師と持田古墳群」、「大根やぐら」、「チキン南蛮」、「旭化成の工場遺産群」の10か所が選定されました。

## 第八回・宮崎観光・ビジネス交流会

「宮崎観光・ビジネス交流会」は、当会会員と故郷の政財界の皆様との活動を発展させ、宮崎各地の観光地としての素晴らしさを広く一般の皆様にもPRし観光振興の一助となることを目的として毎年秋に開催している。

第8回目を迎えた平成20年度は、「椎葉平家まつり」の日程に合わせ11月8日(土)～10日(月)に九州の秘境椎葉村を訪問した。

通りを埋めつくした見物客の前を過ぎゆく勇壮な武者行列や十二単姿の鶴富姫の華麗な行列は大和絵巻さながらであり、深い山懐に抱かれた旅情と相俟つてしまし現実の時を忘れるものであつた。また、このまつり目当てに人口3千人の村にその10倍の観光客がやつてくるという超多忙のなかで、椎葉村長はじめ村の要職の皆様より歓迎交流会を開催いただいた温かなお心遣いは、名人の歌う正調ひえつき節の響きと共に我々参加者一同の心に今も残っている。

翌日は美郷町の西の正倉院・百濟の館のあでやかさに目を奪われ、県立産業専門学校の視察を行つて、恒例の宮崎産業活性化協会とのビジ

▼十二単の鶴富姫



▼東国原知事の挨拶



▼「椎葉平家まつり」武者行列



ネス交流会が開催された。東国原知事もご臨席くださり親しく懇親の機会をいただき、地元の皆様とのビジネス交流も十分に果たして所期の目的を達成することができた。

宮崎県在京経営者会議としては、こうした活動を通じ、故郷がその豊かな観光資源を生かし今後とも地域再生発展のために大いに貢献されるために微力を尽くしていきたいと願っている。



会場での交流が活発に行なわれ、会場のあちこちで、知人を紹介しあつたり、グラス片手に近況を語り合つて談笑する姿が見られた。合間に新入会員も壇上に呼ばれ、自己紹介。大きな拍手で迎えられた。

山中祥弘副会長の中締めで散会し、会員同士連れだつて新年の町に繰り出していく。

(金)、グランドアーク半蔵門で開かれ、来賓、会員計約90名が参加した。高山弘憲会長が宮崎県在京経営者会議の活動の意義と故郷・宮崎県の活性化に寄与したいとの抱負を込めてあいさつ。東国原英夫知事からは在京経営者会議への感謝と、県特産品のPRのために活動を続けるとの熱いメッセージいただき、戸高榮作・宮崎県東京事務所長が代読された。さらに、中島勝美・宮崎県産業活性化協会会長からも宮崎県の発展のためにこれからも手を携えて頑張りましょうとの祝辞をいただいた。

興梠三男顧問の音頭で乾杯した後は、会場のあちこちで、知人を紹介しあつたり、グラス片手に近況を語り合つて談笑する姿が見られた。合間に新入会員も壇上に呼ばれ、自己紹介。大きな拍手で迎えられた。

山中祥弘副会長の中締めで散会し、会員同士連れだつて新年の町に繰り出していく。

当会副会長の興梠三男様が、6月に高千穂町の「高千穂ふるさと大使」第1号に委嘱された。当会以外に東日本高千穂会を3年前に立ち上げ、年に2回帰省され、

そのたびに高千穂町に数多くの人を呼ばれ、高千穂観光誘致の貢献者として認められた。



## 会員の近況

### 平成21年度賀詞交歓会

平成21年度賀詞交歓会は1月30日

当会会長の高山弘憲様が、4月に椎葉村の「観光大使」第1号に任命され、

来賓、会員計約90名が参加した。

高山弘憲会長が宮崎県在京経営者会議の活動の意義と故郷・宮崎県の活性化に寄与したいとの抱負を込めてあいさつ。東国原英夫知事からは在京経営者会議への感謝と、県特産品のPRのために活動を続けるとの熱いメッセージいただき、戸高榮作・宮崎県東京事務所長が代読された。さらに、中島勝美・宮崎県産業活性化協会会長からも宮崎県の発展のためにこれからも手を携えて頑張りましょうとの祝辞をいただいた。

興梠三男顧問の音頭で乾杯した後は、会場のあちこちで、知人を紹介しあつたり、グラス片手に近況を語り合つて談笑する姿が見られた。合間に新入会員も壇上に呼ばれ、自己紹介。大きな拍手で迎えられた。

当会副会長の興梠三男様が、6月に高千穂町の「高千穂ふるさと大使」第1号に委嘱された。当会以外に東日本高千穂会を3年前に立ち上げ、年に2回帰省され、

そのたびに高千穂町に数多くの人を呼ばれ、高千穂観光誘致の貢献者として認められた。

